

柵(しがらみ)

住職 福島伸悦

「しがらみ」という漢字を御存じでしょうか。柵という漢字です。本来の意味は、「水流をせき止めるために、川の中に杭を打ち並べ、その両側から木の枝や竹などを絡み付けたもの」です。それが、「束縛、腐れ縁、煩わしい繋がり、切っても切れない縁」というようにマイナスイメージの言葉になってしまいました。

最近では、政治の世界で「しがらみ政治」という言葉をよく耳にします。利害関係に捕らわれた政治から脱却すべきという趣旨の言葉です。政治家が自分の私利私欲に走り、企業と癒着して裏献金を受ける事件が発覚したりしています。

「しがらみ」には何やらしつこくまつわりついてくるような印象を受けます。しかし、柵（しがらみ）もご縁と同じです。

仏教の教えでは、本来、善いご縁、悪いご縁はありません。ご縁はご縁です。そのご縁をどう使うかは本人次第です。

最近、芸人の人たちが闇営業で事務所から謹慎処分を受けました。反社会勢力の詐欺グループだとは認識していなかったと言っています。先輩後輩といった色々な「しがらみ」の中で、なかなか断りづらい環境ではあることは理解できます。もし、私がその中の一員で先輩から声をかけられたらとしたら、先輩を信じで行ってしまうかもしれません。とても怖い事です。結果的に、反社会的組織と繋がってしまったのですから、当然報いを受けなければなりません。

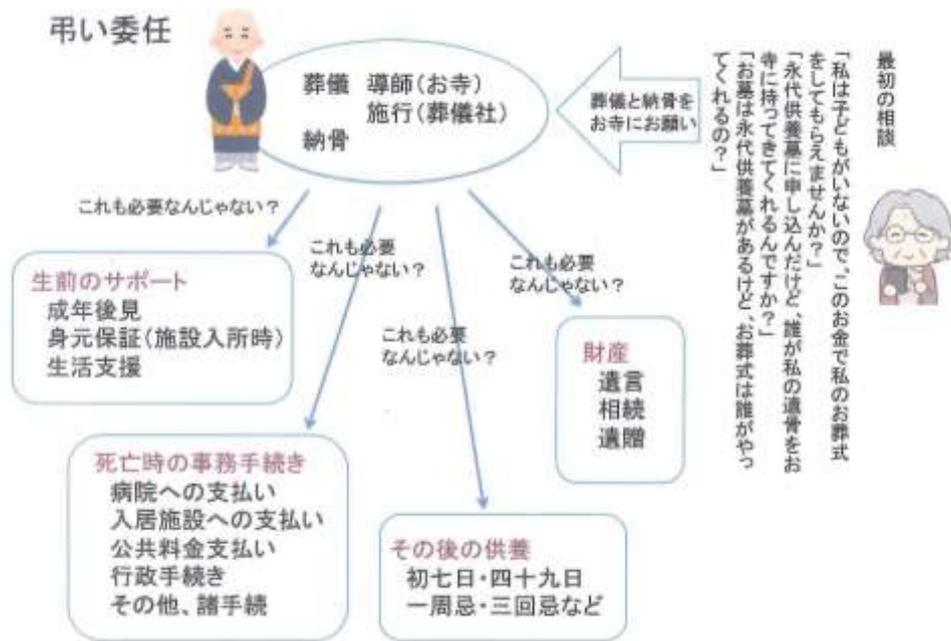
友人から、ある時「不義理の勧め」ということを勧められました。義理を欠くこと事はよくないと思いこんでいる自分が、「はっと」させられました。ただ情に流されるのではなく、「NO」と言えるにはしっかりした自分を持っていないといけないという事です。見極めをしっかりしなければなりません。

自分に都合のいい人は「善い人だ」といい、自分に都合が悪くなると「悪い人だ」という事になります。伸縮自在の自分の都合で損だ得だと値踏みしてしまう自分自身を見つめなおさなければなりません。

「しがらみ」という言葉には、マイナスのイメージだけでなく悪化するものをとどめるという意味もあるそうです。私の友人のように防波堤になれるような人間関係を構築していきたいと思います。

「弔い委任」－死後事務委任契約で看取りと弔いのお寺に一

少子化が進む中で、「跡継ぎ」がいない人が増えています。息子はいるのだけれど結婚していないという家、或いは娘がいるけれど結婚して出て行ってしまったという家も少なくありません。都会でも、地方でも、潜在的には三割くらいの檀家が、将来家が絶えると言われていています。こうした方々の為に、家族に代わって喪主の役割をする仕組みがあります。一般的には、死後事務委任契約といい、人間の死後に必要となる事務的な処理、例えば、役所関係の手続き、金融関係の手続き、医療費の支払い、そして葬儀・納骨などを、事前にお金を預けて、第三者に委任することが可能です。人々の弔われぬ不安を解消するためにお寺がお手伝いさせていただきます。



お盆の準備

お盆の季節がやってきました。ご先祖様がこの世に戻ってくる時期です。ご先祖様は、いつも私達の幸せを願ってくれているわけですから、年に一度のこのお盆には、ご先祖様が喜んで頂けるように、心を込めてお迎えをしたいものです。

初盆(新盆)

亡くなった方の御霊を、初めて家にお迎えします。大切なお客様をお迎えする気持ちで準備しましょう。まず、お仏壇のお掃除から始めるのが良いでしょう。

一般的には十三日が迎え、十六日が送りという事になっていますが、新し御霊だけは長くいて頂くために、八月一日から精霊棚を飾りましょう。

盆棚（精霊棚）

盆棚は、地域によって様々ですが、設ける場合は、机などを用い、真菰（まこも）や布などを敷き、香炉やろうそく立てを置き、お仏壇から位牌を移します。また、青竹などを立てることもあります。家の間取りでどうしても精霊棚が出来ない時は、お仏壇で飾りつけをしたらよいかと思います。

お供え物

きゅうりの馬とナスの牛。水の子や水向けの水、その他に夏の野菜や果物、そうめんなど。

盆供 長光寺 八月一日(木) 午前六時半～午後六時
東泉寺 八月一日(木) 正午～
興徳寺 八月六日 (火) 午前六時半～午後六時

施食法要 長光寺 八月十五日 (木) 午後二時
興徳寺 八月十六日 (金) 午後四時
東泉寺 八月十九日 (月) 午後二時

近隣の方丈様方が、御供養して下さるので、大勢の皆様方のご出席をお願い致します。

盆棚の一例



お供えの一例

水の子



洗った生米とさいの目に切ったキュウリとナスなどを混ぜたの葉やお皿に盛ります。

キュウリの馬とナスの牛

ご先祖さまをお迎えするための乗りものなど
随分あります。また、ほおずきを飾るのは、
祠堂を御く提灯に見立てたものと
いわれています。



季節の野菜・そうめんなど



季節の野菜やくだもの、そうめん
や昆布など。団子や砂糖煮子をお
供えする地域もあります。お盆な
らでの支度をしましょう。

※お盆の時期や、盆棚の立て方は、地域や宗派によって異なります

